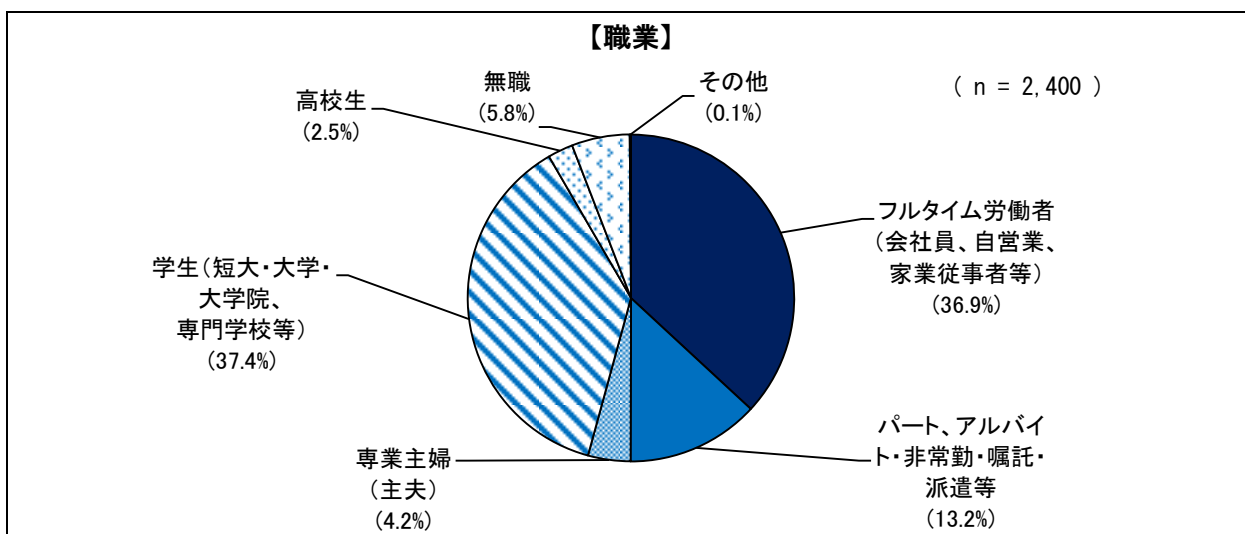


Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の基本情報

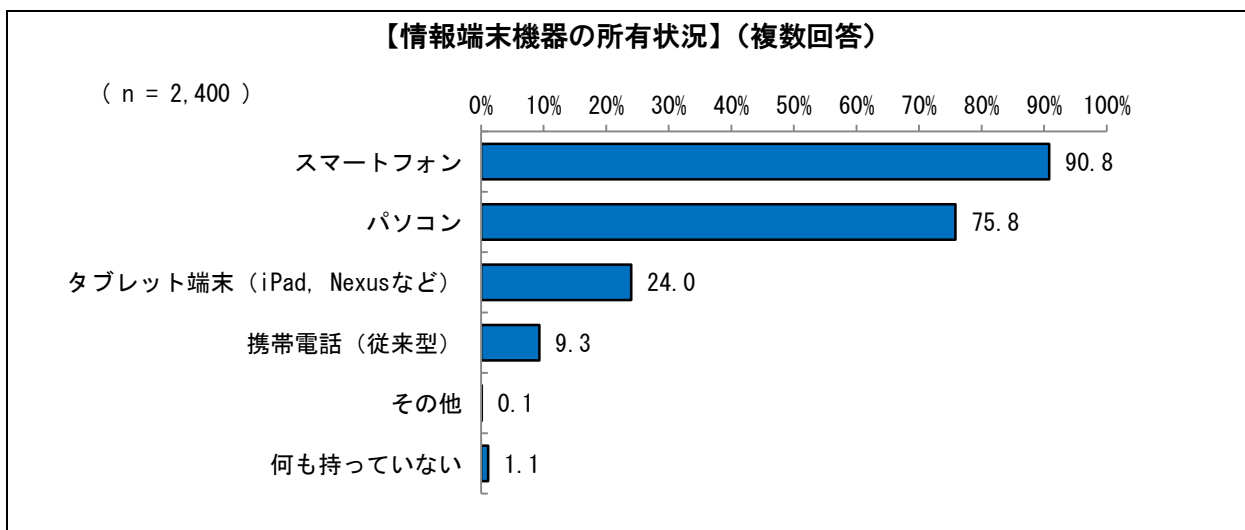
(1) 職業

職業は、「学生（短大・大学・大学院、専門学校等）（以下、学生）」37.4%、「フルタイム労働者（会社員、自営業、家業従事者等）（以下、フルタイム労働者）」36.9%、「パート、アルバイト・非常勤・嘱託・派遣等（以下、パート、アルバイト等）」13.2%となっている。以下、「無職」5.8%、「専業主婦（主夫）」4.2%、「高校生」2.5%となっている。



(2) 情報端末機器の所有状況

情報端末機器の所有状況は、「スマートフォン」が90.8%で最も高く、次いで「パソコン」が75.8%となっている。以下、「タブレット端末（iPad, Nexusなど）」が24.0%、「携帯電話（従来型）」が9.3%となっている。



所有している情報端末機器の組合せをみると、「パソコン+スマートフォン」が 48.2%で最も高く、次いで「スマートフォン」が 19.3%、「パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexus など) +スマートフォン」が 16.7%となっている。

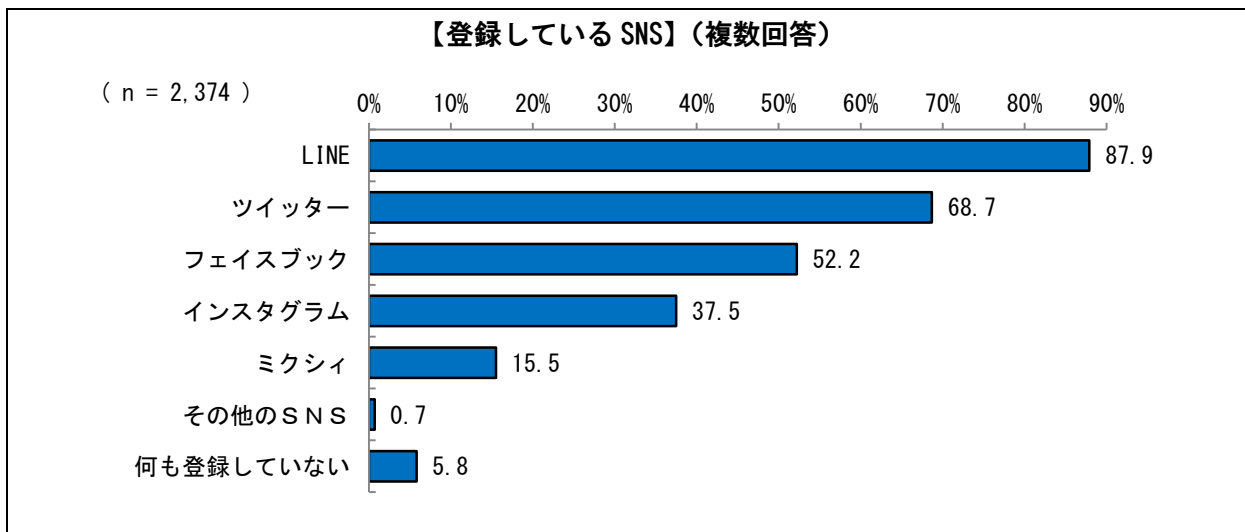
また、最多の組合せは4種類「パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexus など) +スマートフォン+携帯電話 (従来型)」(2.2%) となっている。

【所有している情報端末機器の種類】

順位	件数	(%)	情報端末	情報端末の種類
1	1,157	48.2	パソコン+スマートフォン	2
2	464	19.3	スマートフォン	1
3	400	16.7	パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +スマートフォン	3
4	75	3.1	パソコン+携帯電話 (従来型)	2
5	54	2.3	タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +スマートフォン	2
6	52	2.2	パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +スマートフォン+携帯電話 (従来型)	4
7	41	1.7	パソコン+スマートフォン+携帯電話 (従来型)	3
7	41	1.7	パソコン	1
9	29	1.2	パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +携帯電話 (従来型)	3
10	23	1.0	パソコン+タブレット端末 (iPad, Nexusなど)	2
11	11	0.5	タブレット端末 (iPad, Nexusなど)	1
11	11	0.5	携帯電話 (従来型)	1
13	6	0.3	スマートフォン+携帯電話 (従来型)	2
14	5	0.2	タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +スマートフォン+携帯電話 (従来型)	3
15	2	0.1	タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +携帯電話 (従来型)	2
16	1	0.0	パソコン+その他 (iPod)	2
16	1	0.0	タブレット端末 (iPad, Nexusなど) +携帯電話 (従来型) +その他 (iPod touch)	3
16	1	0.0	その他 (iPod touch)	1
	26	1.1	何も持っていない	

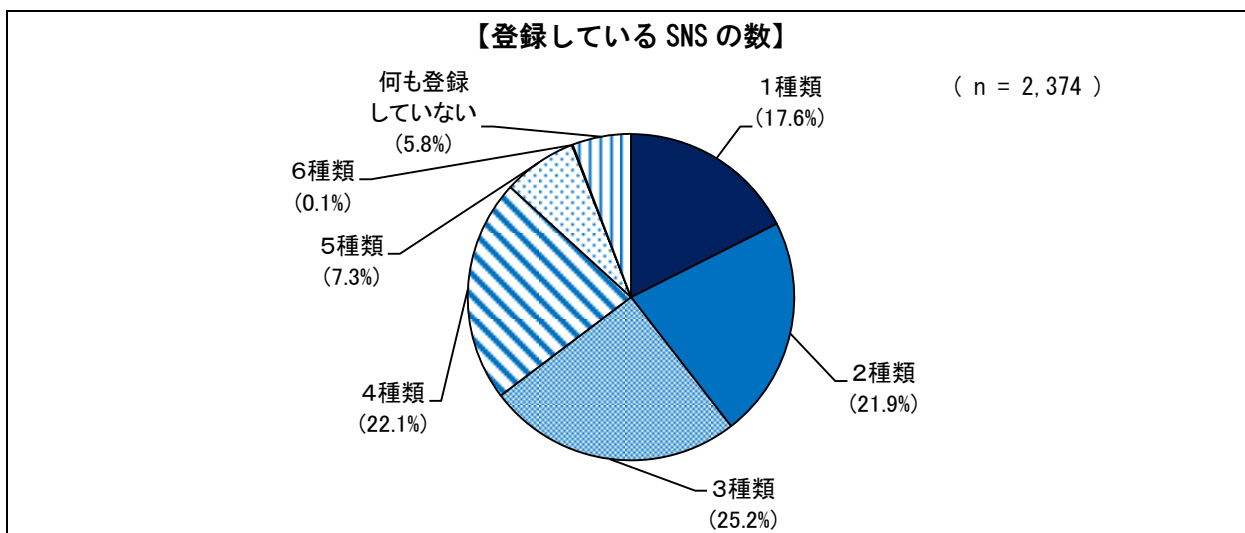
(3) 登録している SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

何らかの情報端末機器を所有している人 (2,374 人) の 94.2%が SNS に登録しており、その状況は、「LINE」が 87.9%で最も高く、次いで「ツイッター」が 68.7%、「フェイスブック」が 52.2%、「インスタグラム」が 37.5%となっている。



登録している SNS の数は、「3種類」が 25.2%で最も高く、次いで「4種類」が 22.1%、「2種類」が 21.9%となっている。

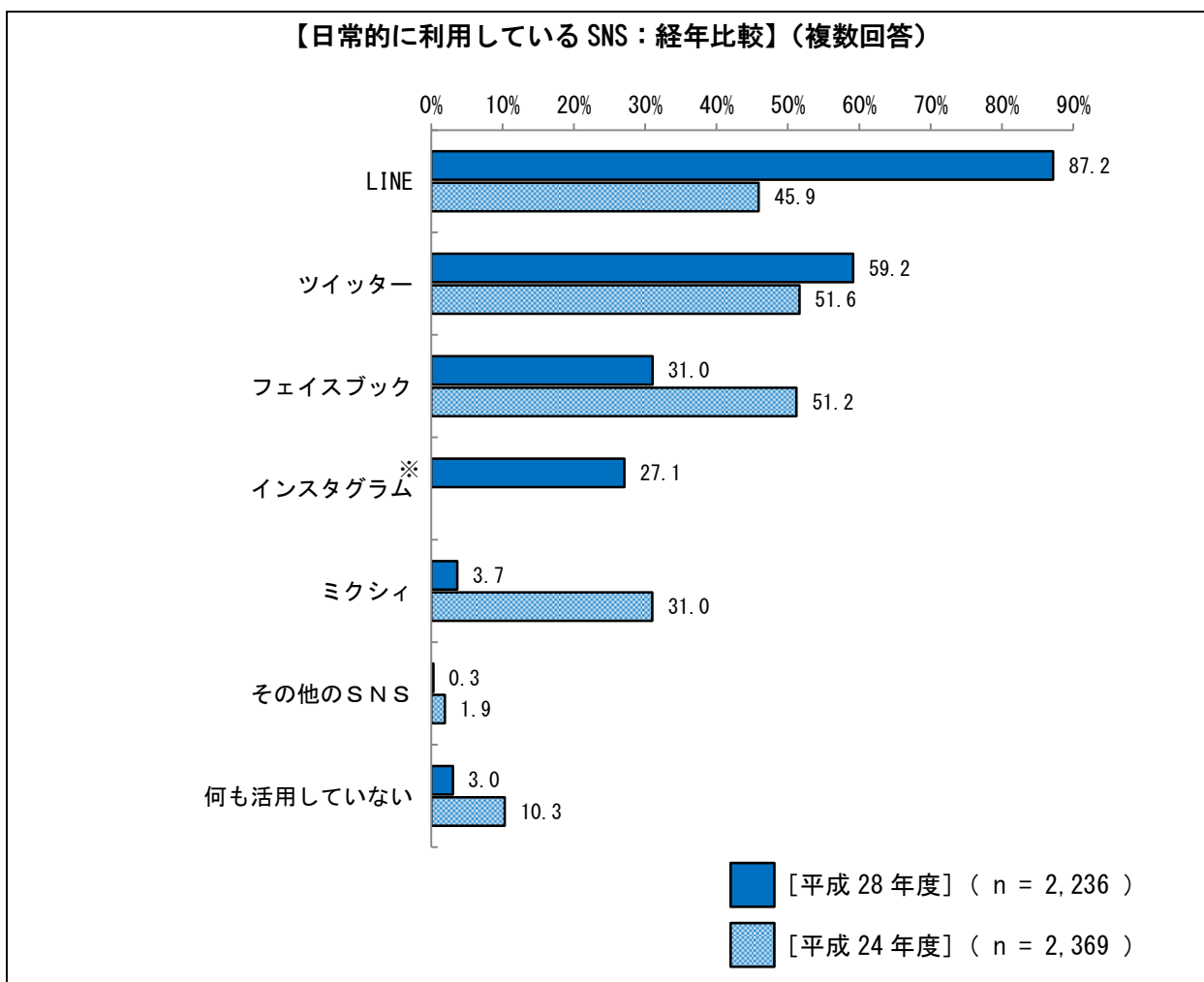
また、『2種類以上』の複数の SNS に登録している人は 76.6%となっている。



(4) 日常的に利用している SNS

何らかの SNS に登録している人 (2,236 人) が日常的に利用している SNS は、「LINE」が 87.2% で最も高く、次いで「ツイッター」が 59.2%、「フェイスブック」が 31.0%、「インスタグラム」が 27.1%となっている。

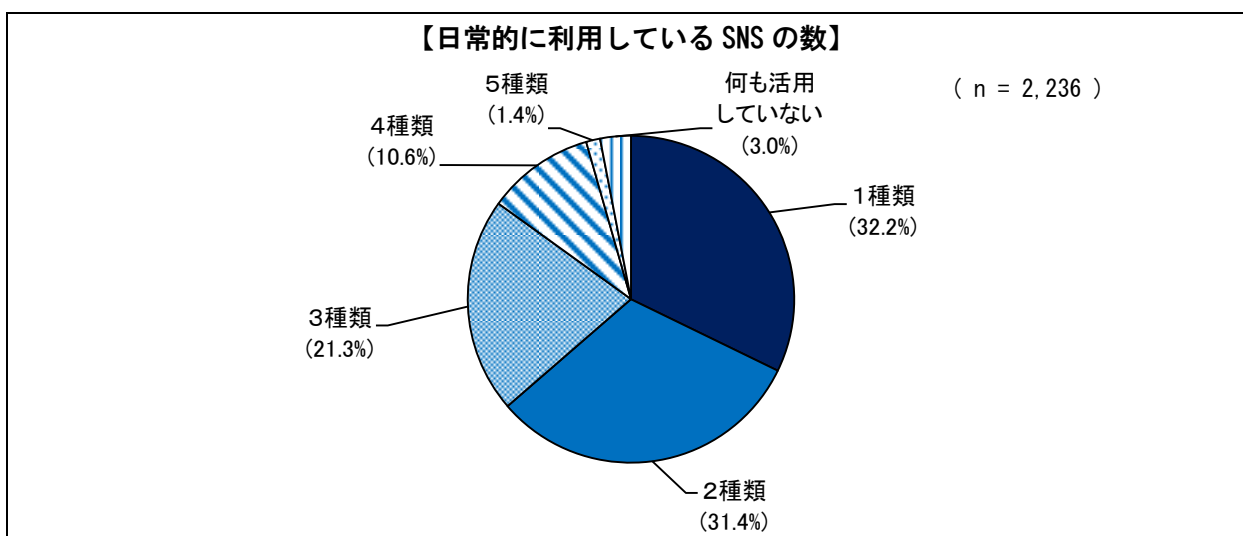
平成 24 年度と比較すると、「LINE」は、前回 (45.9%) に比べ、41.3 ポイント増加して 1 位になった。一方、「ミクシィ」は、前回 (31.0%) に比べ、27.3 ポイント、「フェイスブック」は、前回 (51.2%) に比べ、20.2 ポイント減少している。



※ 選択肢「インスタグラム」を平成 28 年度調査において新規に追加した。

登録している SNS で日常的に利用している SNS の数は、「1種類」が 32.2%で最も高く、次いで「2種類」が 31.4%、「3種類」が 21.3%、「4種類」が 10.6%となっている。

また、『2種類以上』の複数の SNS を利用している人は 64.7%となっている。



登録している SNS で日常的に利用している SNS の利用数（組合せ）をみると、「LINE」が 24.3%で最も高く、次いで「ツイッター+LINE」が 21.1%となっている。

以下「フェイスブック+ツイッター+LINE+インスタグラム」が 9.3%、「ツイッター+LINE+インスタグラム」が 9.1%、「フェイスブック+ツイッター+LINE」が 8.9%となっている。

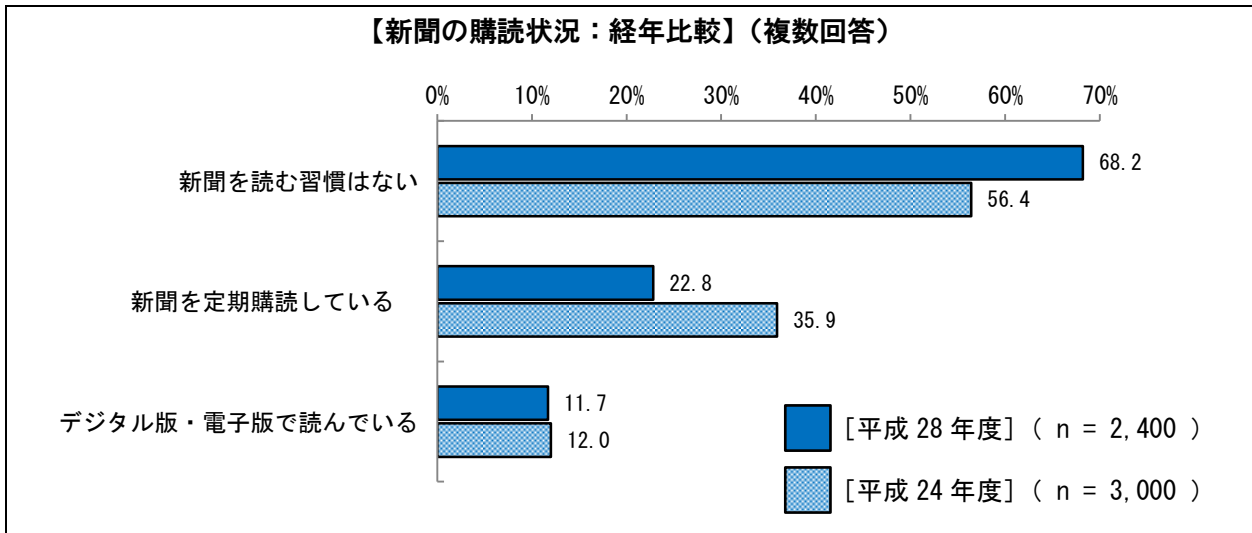
【日常的に利用している SNS の数（上位 10 位まで）】

順位	件数	(%)	日常的に利用している SNS	SNS の利用数
1	543	24.3	LINE	1
2	471	21.1	ツイッター+LINE	2
3	209	9.3	フェイスブック+ツイッター+LINE+インスタグラム	4
4	204	9.1	ツイッター+LINE+インスタグラム	3
5	200	8.9	フェイスブック+ツイッター+LINE	3
6	137	6.1	ツイッター	1
7	119	5.3	フェイスブック+LINE	2
8	70	3.1	LINE+インスタグラム	2
9	58	2.6	フェイスブック+LINE+インスタグラム	3
10	31	1.4	フェイスブック+ミクシィ+ツイッター+LINE+インスタグラム	5

(5) 新聞の購読状況

新聞の購読状況は、「新聞を読む習慣はない」が 68.2%となっている。一方、「新聞を定期購読している」が 22.8%、「デジタル版・電子版で読んでいる」が 11.7%となっている。

平成 24 年度と比較すると、「新聞を読む習慣はない」は、前回 (56.4%) に比べ、11.8 ポイント増加している。



(6) 消費生活センター・消費生活相談窓口の認知

東京都又は区市町村に消費生活センター・消費生活相談窓口があることの認知は「知っている」(21.6%)と「内容までは知らないが、名前は知っている」(37.9%)を合わせた『認知度』が 59.5%となっている。

平成 24 年度と比較すると、『認知度』は、前回 (69.5%) に比べ、10.0 ポイント減少している。

